

扉反り矯正金具 取り扱い説明書 MN-7029

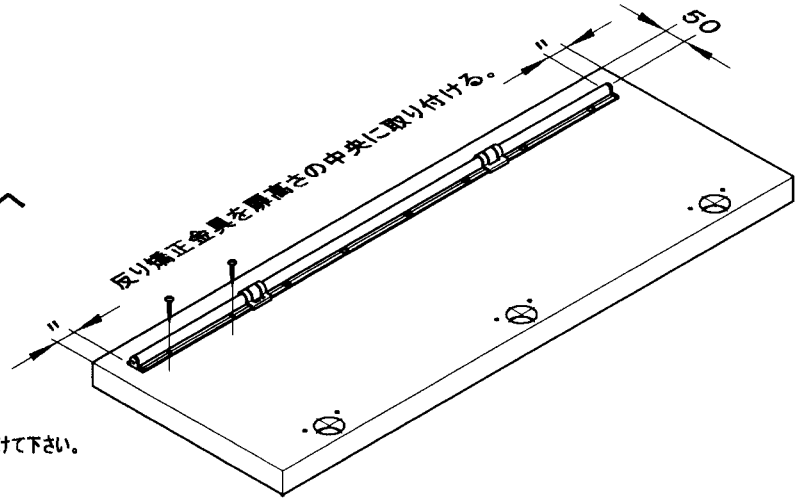
金具取付時の 注意事項

■電動ドライバーで取り付けビスの締め付けを行う場合はビスを締めきらず、最後に手動ドライバーで締め付けを行ってください。
(扉へ金具を取り付ける時、芯材から外れたり、締め付けすぎて固定が緩むと、金具の効果が無くなる場合があります。)
(取り付けの際は、取り付け位置に必ず芯材がある事を、確認してください。)

1 扉への取り付け

1. 取り付けの位置は、
扉高さのほぼ中央で
取手側木口から約50mm内側へ
付属のビスで取り付けます。
2. 取り付けの際は、
上記の注意事項を
必ず実行して下さい。

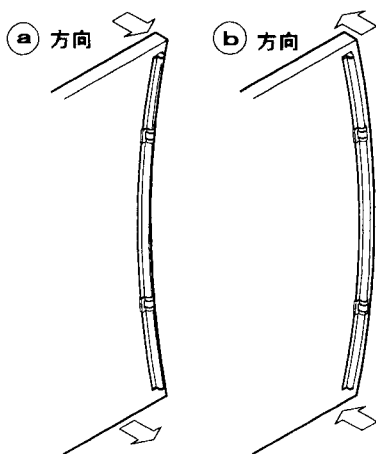
※スライドヒンジ側への取り付けは、芯材から外れないように取り付けて下さい。
固定が緩むと、金具の効果が無くなる場合があります。



2 調整方法

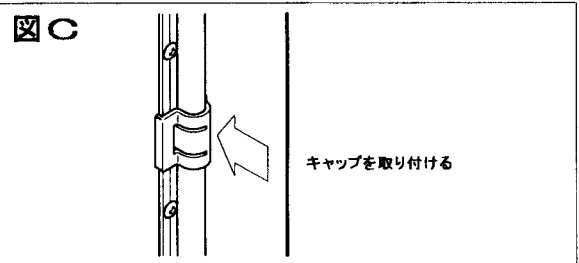
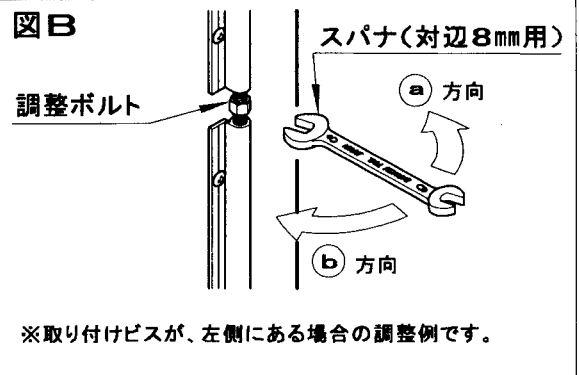
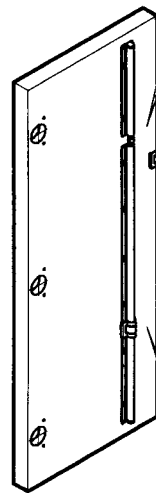
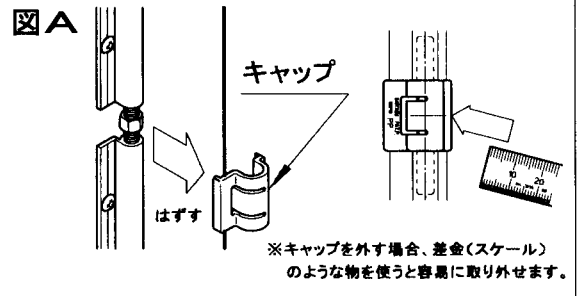
1. 最初に、キャップを外します。
(図A)
2. 扉の反り状態に合わせて、
調整ボルトを
スパナ(対辺8mm用)で
調整(矯正)して下さい。
(図B)

■調整例 ※取り付けビスが、左側にある場合の調整例です。



※反り状態に合わせて方向を決め、
調整して下さい。

3. 調整を終えたら、
キャップを取り付けて
終了です。
(図C)



※ 図の取り付け方向と天地を反転(左右対称方向に)させて
取り付けられた場合、矯正方向は逆さになります。

※ この矯正金具を取り付けの際は、扉に沿って上記 1 の手順
のとおり計測して、なるべく水平・垂直に取り付けて下さい。